

2023年2月8日

関係各位

社会福祉法人 中心会  
理事長 浦野 正男  
相模原南児童ホーム  
所長 曾我 幸央

相模原南児童ホームの  
新型コロナウイルス感染事例について  
(36の②)

既報(36)の続報をお知らせします。

本8日(水)、相模原南児童ホームの児童(乳児)3名(以下、「児童B、C、D」といいます)が発熱、医師の診察及び抗原定性検査で新型コロナウイルス陽性が判明しました。

児童B、C、Dはいずれも、6日(月)に採取した検体(鼻腔ぬぐい液)で行なった保健所によるPCR検査では陰性と判定されていましたが、職員Aからの伝播と推定されます。

これを受けて、児童B、C、Dと接触のあった職員8名、児童(乳児)5名、計13名について抗原定性検査を行なったところ、全13名の陰性が確認されましたが、職員8名については続けてPCR検査の検体(唾液)を採取し、検査機関へ送付しました。この検査結果が届きましたら改めてご報告します。

児童(乳児)5名については、検体(唾液)採取が困難なためPCR検査は行ないませんが、現時点で健康状態に変調のある児童(乳児)はありません。

なお、本件感染事例(36、36の②)と別報の感染事例(34、34の②、34の③、34の④)とは区域が遮断されていることから、相互の干渉はないものと考えられます。

皆様には度々ご心配をおかけして申し訳なく存じますが、今後も感染防止に最善を尽くしますので、ご理解、ご協力をお願いします。